

【科目名】義肢・装具学		【担当教員】氏名 小野 敏子 齋藤慶一郎						
【授業区分】専門分野（基礎作業療法学）	【授業コード】 4-23-0940-0-1	(メールアドレス)						
【開講時期】3年後期	【選択必修】必修	(オフィスアワー) 来学時に対応						
【単位数】1	【コマ数】15 コマ							
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 運動学・解剖学を中心とした基礎医学を復習しておくこと。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 講義中は私語を慎み、学ぶ姿勢を積極的にとること。								
【講義概要】 (目的) 義肢学は、切断者の身体状況に適した義肢のありかたを学ぶとともに、切断者がその義肢を有効に操作できるよう、筋力トレーニング、断端管理などを学修する。また、装具学は、四肢・体幹の機能障害の軽減を目的に使用する装具の基礎的知識、適応と理論および適合判定について学修することを目的とする。 (方法) 義肢や装具の実際について、モデルを使用しながら分かりやすく解説し、また教科書に沿って基礎的知識について講義を中心に行う。								
【一般教育目標(GIO)】 ・切断とは何かを理解し、切断患者に残存する機能また、義手・義足についての理解を深める。 ・装具として現在処方されている代表的なものの目的・機能について理解し、将来対峙する対象者の状態に合わせてその知識を還元できる。								
【行動目標(SBO)】 ・義肢・装具の構造を理解し、適応のチェックからリハビリテーションまで理解することができる。								
【教科書・リザーブドブック】 「義肢装具のチェックポイント」第8版 日本リハビリテーション学会監修 医学書院 7600円＋税								
【参考書】								
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・成績評価基準は本学学則規定の GPA 制度に従う。								
【達成度評価】	試験	小テ スト	レポート	成果発 表	実技	ポートフォ リオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	10	0	10	100

平成 26～28 年度入学者用

評価指標	取り込む力・知識	40						40
	思考・推論・創造の力	40						40
	コラボレーション・リーダーシップ							
	発表力							
	学修に取り組む姿勢					10	10	20

【授業日程と内容】

回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)
1	オリエンテーション 装具学概説：装具の実際、開発の歴史、用語などを学び、装具学理解の導入を図る。	講義（小野）	歴史、用語などをまとめる。	10分 20分
2	装具学の理解に必要な基礎知識を、主に、解剖学、運動学、整形外科学の側面から確認する。	講義（小野）	前回の復習。 必要な基礎知識をまとめる。	15分 20分
3	上肢装具の種類と構造、疾患・障がいへの適応について、主に、末梢神経損傷、外傷に対する装具療法について学ぶ。	講義（小野） 実物やスライド ⁶ での説明	前回の復習。 上肢装具についてまとめる。	15分 20分
4	上肢装具の適応について、主に、拘縮に対する装具療法の効用について学ぶ。また、手術後に用いられる治療用装具について学ぶ。	講義（小野） スライド ⁶ での説明	前回の復習。 上肢装具の適応についてまとめる。	15分 20分
5	下肢装具の種類と構造、疾患と適応などについて概略を学ぶ。また、作業療法士が下肢装具の知識をもつことの重要性について考える。	講義（小野）	前回の復習。 下肢装具についてまとめる。	15分 20分
6	義肢学概説 切断の原因となる疾患、外傷、切断レベルなどについての基礎知識を確認する。	講義（齋藤）	切断について復習する。	15分
7	義手の種類と適応 義手の種類、構造、各部品の役割、機能などを学ぶ。	講義（齋藤） デモンストレーション	義肢について復習する。	15分
8	義手の適合判定（チェックアウト）について、そのポイントを学ぶ。	講義（齋藤） デモンストレーション	義手の基礎を復習する。	15分
9	義足の種類と適応 義足の種類、構造、各部品の役割、機能などを学ぶ。大腿、下腿、他)	講義（齋藤） デモンストレーション	義手の適合判定の復習をする。	15分
10	義足の適合判定（チェックアウト）のポイントを学ぶ。	講義（齋藤） デモンストレーション	義足の基礎を復習する。	15分

平成 26～28 年度入学者用

		ーション		
1 1	スプリント作製①:実際の臨床で用いられることの多いスプリントを作製し、疾患への適応について確認する。	講義 (齋藤) 作製実習 (齋藤)	スプリントの基礎知識の復習	30分 60分
1 2	スプリント作製②	作製実習 (齋藤)	前回の復習	10分
1 3	スプリント作製③	作製実習 (齋藤)	前回の復習	10分
1 4	スプリント作製④	作製実習 (齋藤)	前回の復習	10分
1 5	スプリント作製 まとめ	作製実習 (齋藤) まとめの講義	前回の復習 実習 実習のまとめ	10分 50分 30分

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。